

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学整形外科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025年 8月

福島県立医科大学医学部整形外科学講座 松本嘉寛

■ 研究課題名

頚髄症における障害高位が10秒テストおよび握力に与える影響-高位診断の補助指標としての検討-

■ 研究期間

2025年8月 ～ 2030年6月

■ 研究の目的・意義

この研究は、頚椎症性脊髄症（首の神経が圧迫される病気）の患者さんについて、病気の原因となっている場所（障害高位）をより正確に特定するために、「10秒テスト（手指の開閉運動）」や「握力測定」といった、普段の診察でも行っている簡単な検査がどれくらい役立つかを調べることを目的としています。

頚椎症性脊髄症の診断では、症状が広範囲に出たり、神経の圧迫部位を特定することが難しい場合があります。私たちは、この研究でこれらの簡単な検査がどれほど役立つかを明らかにすることで、患者さんの状態をより詳しく診断し、お一人おひとりに合った、より安全で効果的な治療につなげ、生活の質（QOL）の向上を目指します。

なお、本研究は、「頚椎治療の治療に関する臨床研究」（倫理申請一般2020-107）の一部のデータを使用します。

■ 研究対象となる方

2003年1月から2020年12月までに、当大学病院で頚椎の手術を受けている患者様が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から、年齢、性別、といった問診の情報、身体所見、握力、10秒テスト、画像所見、治療内容などの項目についてデータを収集します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025年9月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学整形外科学講座であり、研究責任者は整形外科学講座の松本嘉寛です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学整形外科学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

収集された情報は当大学整形外科学講座内で解析するため、他の機関への試料・情報の提供は行いません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに情報の利用はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部整形外科学講座 担当：松本嘉寛

電話：024-547-1276 FAX：024-548-5505

e-mail：fortho@fmu.ac.jp